

## 自家消費型太陽光発電の概算シミュレーションサービス

### 「REKOBOSHI ライト」をリリース

～EPC事業者と需要家双方に向けた、無料で簡単3分のシミュレーションツール～

自家消費型太陽光発電の導入を検討する需要家と、その提案を行うEPC事業者双方に向けた、導入効果を迅速に把握できる概算シミュレーションを提供するサービスです。

日頃より、特段の取材協力を賜り、心より御礼申し上げます。

この度、AiENERGY株式会社（所在地：福島県会津若松市 代表取締役 折笠哲也）は、7月26日に、自家消費型太陽光発電の概算シミュレーションサービス「REKOBOSHI（レコボシ）ライト」をリリースしましたので、ご案内申し上げます。

REKOBOSHI ライトは、EPC事業者用と需要家用の2つのインターフェースを持ち、それぞれのユーザーが簡単に利用できる無料のウェブサービスです。わずか3分程度の情報入力で、太陽光発電導入による概算の電気代削減効果やCO2削減量、初期費用回収期間などを簡単に算出できます。

近年、自家消費型太陽光発電の需要が高まっていますが、その導入効果を概算でも把握することが難しく、初期検討の段階で時間がかかっていました。REKOBOSHI ライトは、この課題を解決し、太陽光発電導入の検討をより効率的に進められるようサポートします。

EPC事業者にとっては、顧客との初期折衝時に迅速な概算提案が可能となり、成約率の高い案件に効率的にアプローチできるようになります。一方、需要家にとっては、太陽光発電導入による具体的なメリットを簡単に把握でき、導入検討の第一歩を踏み出しやすくなります。

今後、REKOBOSHI ライトを通じて、自家消費型太陽光発電の普及を促進し、企業の脱炭素化と電気代削減の両立を支援してまいります。

#### 【REKOBOSHI ライトの概要】

名称 : REKOBOSHI ライト

利用者 : EPC事業者、自家消費型太陽光発電の導入を検討する企業

主な機能 :

- 迅速な概算シミュレーション（約3分で完了）
- NEDO データベースを活用した発電量予測
- 経済効果を3パターンでシミュレーション
- 年間の電気代削減額のグラフ表示
- 月別のCO2削減量の可視化
- 初期費用回収期間の表示
- シミュレーション結果をExcelファイルとしてダウンロード

価格 : 無料

URL : <https://epc.rekoboshi.com> (EPC事業者向け)  
<https://rekoboshi.com> (需要家向け)

開始日 : 2024年7月26日(金)

主な画面例 :

(1) 簡単な項目だけの入力画面（他、事業の種類、契約容量、ひと月の電気代等を入力）

太陽光パネルを載せる予定の屋根の奥行、間口、勾配、方位の各フォームにご入力ください

③屋根勾配 (度)  
例: 15度

④屋根方位  
例: 南東

①奥行 (m)  
例: 8m

②間口 (m)  
例: 50m

①奥行き (m)  m

②間口 (m)  m

③屋根勾配 (度)  度

④屋根方位  ▼

(2) 出力した3パターンのシミュレーション結果一覧画面

### シミュレーション結果一覧

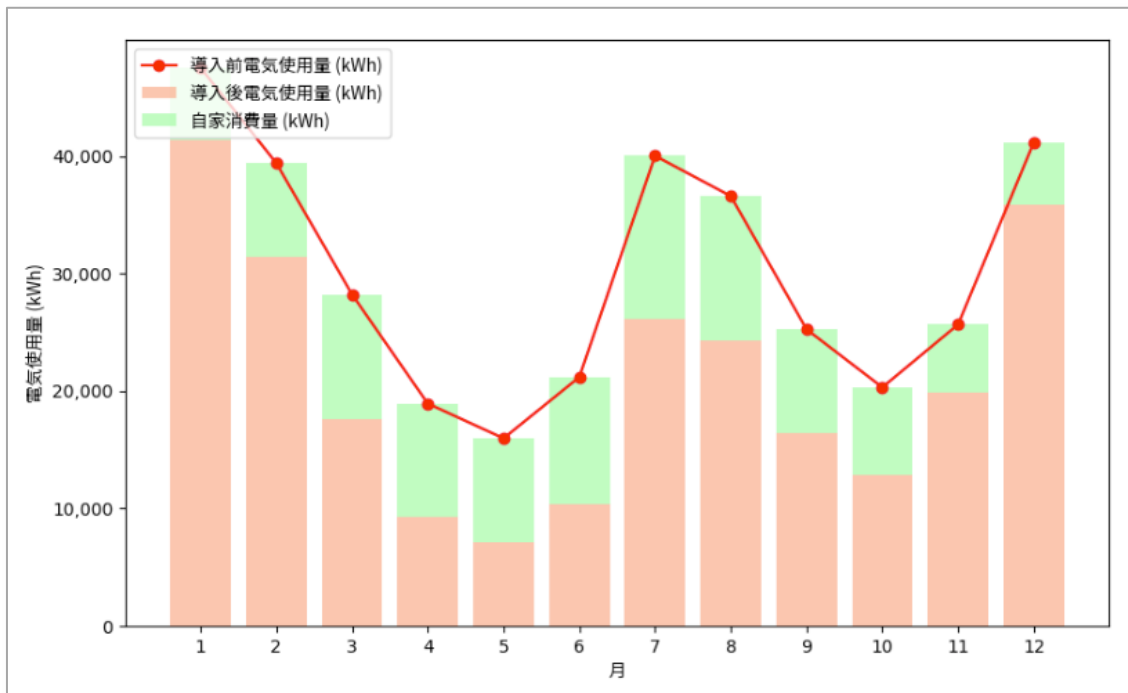
経済効果①		経済効果②		経済効果③	
太陽光パワーコンディショナ容量		太陽光パワーコンディショナ容量		太陽光パワーコンディショナ容量	
100.0kW		100.0kW		200.0kW	
太陽光モジュール容量		太陽光モジュール容量		太陽光モジュール容量	
116.0kW		199.52kW		250.56kW	
年間電気料金 (導入前)	14,688,214円	年間電気料金 (導入前)	14,688,214円	年間電気料金 (導入前)	14,688,214円
年間電気料金 (導入後)	11,721,082円	年間電気料金 (導入後)	10,617,091円	年間電気料金 (導入後)	10,077,215円
年間経済効果	2,967,132円	年間経済効果	4,071,123円	年間経済効果	4,610,999円
初期費用	28,378,400円	初期費用	42,720,800円	初期費用	52,944,000円
初期費用回収期間	9.56年	初期費用回収期間	10.49年	初期費用回収期間	11.48年
年間CO2削減量	43.04t	年間CO2削減量	59.05t	年間CO2削減量	66.88t

経済効果①詳細

経済効果②詳細

経済効果③詳細

(3) シミュレーションした導入前と導入後の電気使用量と自家消費量のグラフ画面



### 【REKOBOSHI ライトの特徴】

1. 簡単な情報入力で迅速なシミュレーション
2. 信頼性の高いデータに基づく計算
3. 使いやすいインターフェース
4. 分かりやすいビジュアルレポート (Excel ダウンロード可能)
5. 完全無料で利用可能

### 【用語説明】

自家消費型太陽光発電：

自社の屋根や敷地に設置した太陽光発電システムで発電した電気を、自社の設備で使用（消費）するものです。

EPC：

E=設計(Engineering)、P=調達(Procurement)、C=建設(Construction)の頭文字をとった略称で、太陽光発電設備の設計・調達・工事を一貫して請け負う企業です。

### 【A i N E R G Y株式会社について】

再生可能エネルギーの普及を通じ、持続可能な雇用と、資金が地域に循環する仕組みを構築するとともに、豊かなエネルギー・食料・水・文化を次世代に引き継ぐことを目指し、東日本大震災の翌年「会津太陽光発電株式会社」として、福島県会津美里町に設立いたしました。

設立以降、コスト面や安全性の問題から雪国では太陽光発電の普及は難しいと言われておりましたが、実証実験を重ね雪国に適したパネル角度や架台を検討し、太陽光発電システムに関して福島県・近県に400件超の実績を有するまでになりました。

2023年4月より社名を「A i N E R G Y株式会社」に改めました。A i N E R G Yには、「再生可能エネルギーの事業を通して、他を思いやる『愛』のある社会を地元『会津』から実現する」という意味が込められています。

### 【本件の連絡先】

A i N E R G Y株式会社 <https://ainergy.co.jp>

担当：取締役 齋藤浩昭

〒969-6214 福島県大沼郡会津美里町富川字古屋敷3

TEL 0242-93-9333 (本社)

以 上